

ヨド大型倉庫 引き戸 組立説明書

●施工前にこの組立説明書を必ずお読みください。

1 前準備

引き戸を取り付ける部分の胴縁・水切りは下図の通り現場カット、調整をしてください。
また引き戸を取り付ける部分と、その対面のブレースは取り付けません。

胴縁

下から3本目までを下図の寸法でカットします。

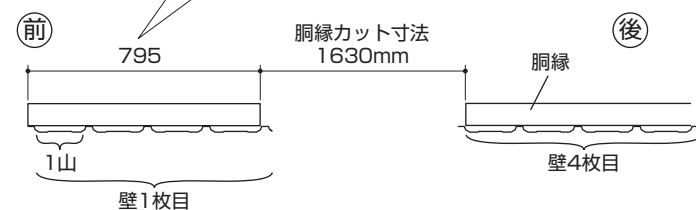


注意 胴縁の本数は機種によって異なりますが、カットする本数は同じです。

【平面図】前から2枚目～3枚目の壁に取り付ける場合

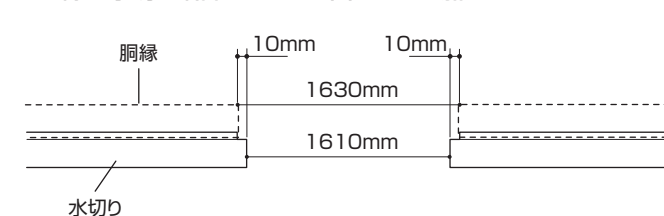


ポイント 取り付け位置を壁1枚ずらす場合はこの寸法から+800mm、1山分ずらす場合はこの寸法から200mmずらした寸法になります。



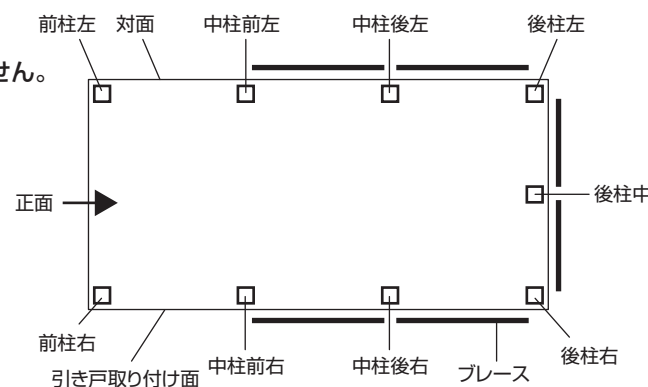
水切り

胴縁先端に水切りの立ち上がりが合うようにカットします。
その際に水切り端部は20mm出るように加工します。



ブレース

引き戸を取り付ける部分とその対面はブレースを取り付けません。



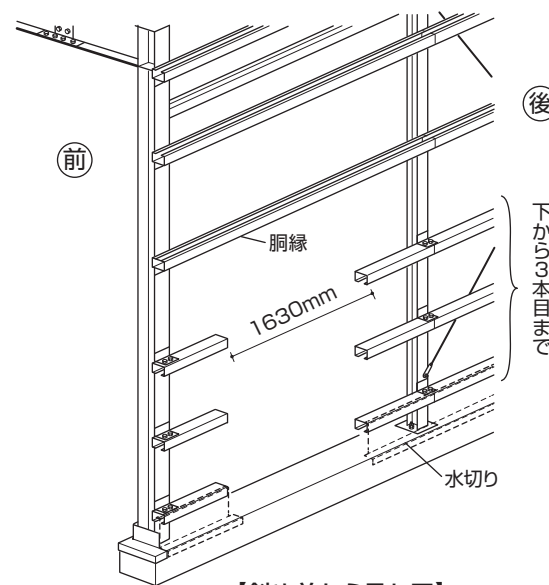
【取り付け例】

梱包組合せ表

梱包番号	梱包数
LPH2-1852	1
LPH2-1854	1
SO2-6021	1
SO2-6022	1
SO2-6023	1



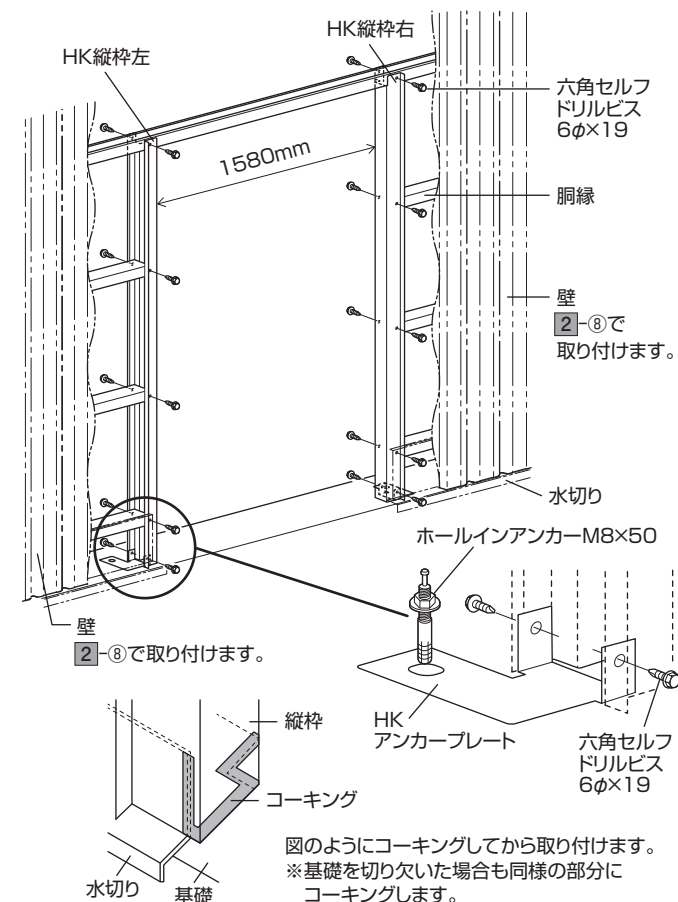
注意 現場カット、調整の位置は、壁の施工精度によって誤差が生じます。本体組説⑫壁の注意文を参照し、正しく施工してください。



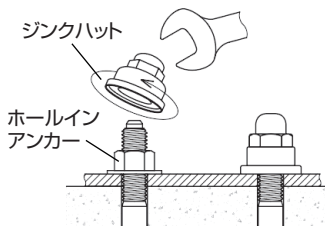
【斜め前から見た図】

2 スチール枠の取り付け

- ①HK縦枠を胴縁に取り付けます。水切りも同時に固定します。
- ②HK縦枠の下端にHKアンカープレートを取り付けます。
ホールインアンカーM8×50で基礎にHKアンカープレートを固定してください。



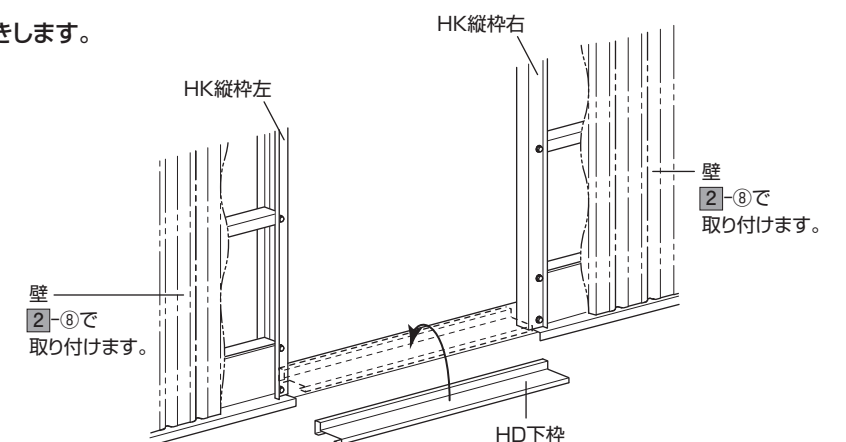
ホールインアンカーを施工後、ジंकハットを被せスパンまたはレンチ等で締め付けてください。



注意 縦枠の間隔は下図の寸法になるよう調整し、垂直に取り付けてください。



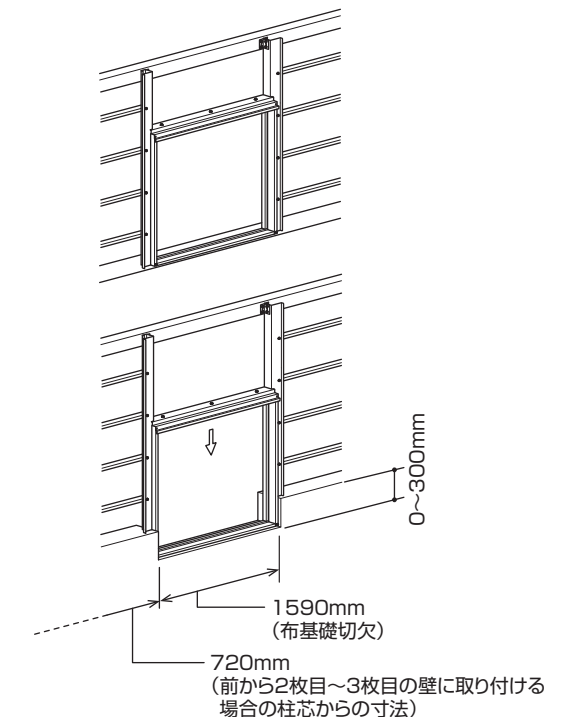
- ③HD下枠をHK縦枠の間の基礎の上に仮置きします。



使用ボルト
①六角セルフドリルビス6φ×19
②六角セルフドリルビス6φ×19
ホールインアンカーM8×50

基礎を切り欠いて高さを調整する場合

- ・基礎は下図の寸法で欠きます。(高さ0～300mm)
- ・HK縦枠以外の部材を基礎に合わせた位置までずらし、通常と同様の手順で固定します。



注意 上図は説明のため、壁がない図を使用しておりますが施工順序は通常と同じです。

④HD額縁をHD下枠に差し込み、HK縦枠に固定します。

⑤HD額縁をHD下枠に固定します。

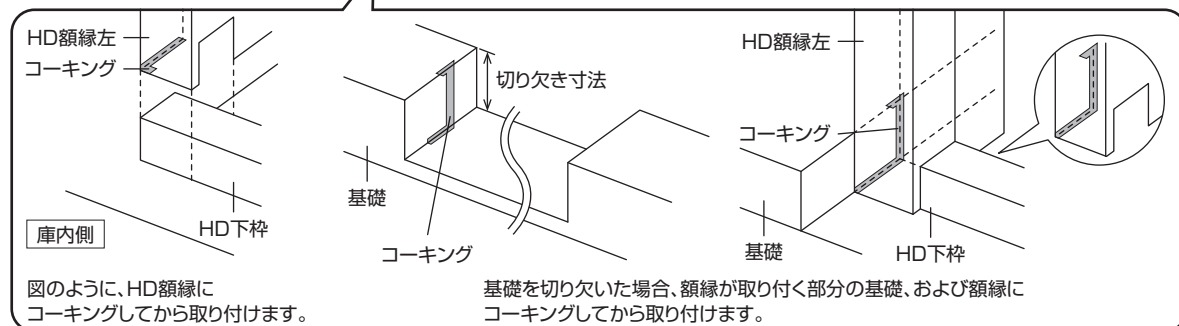
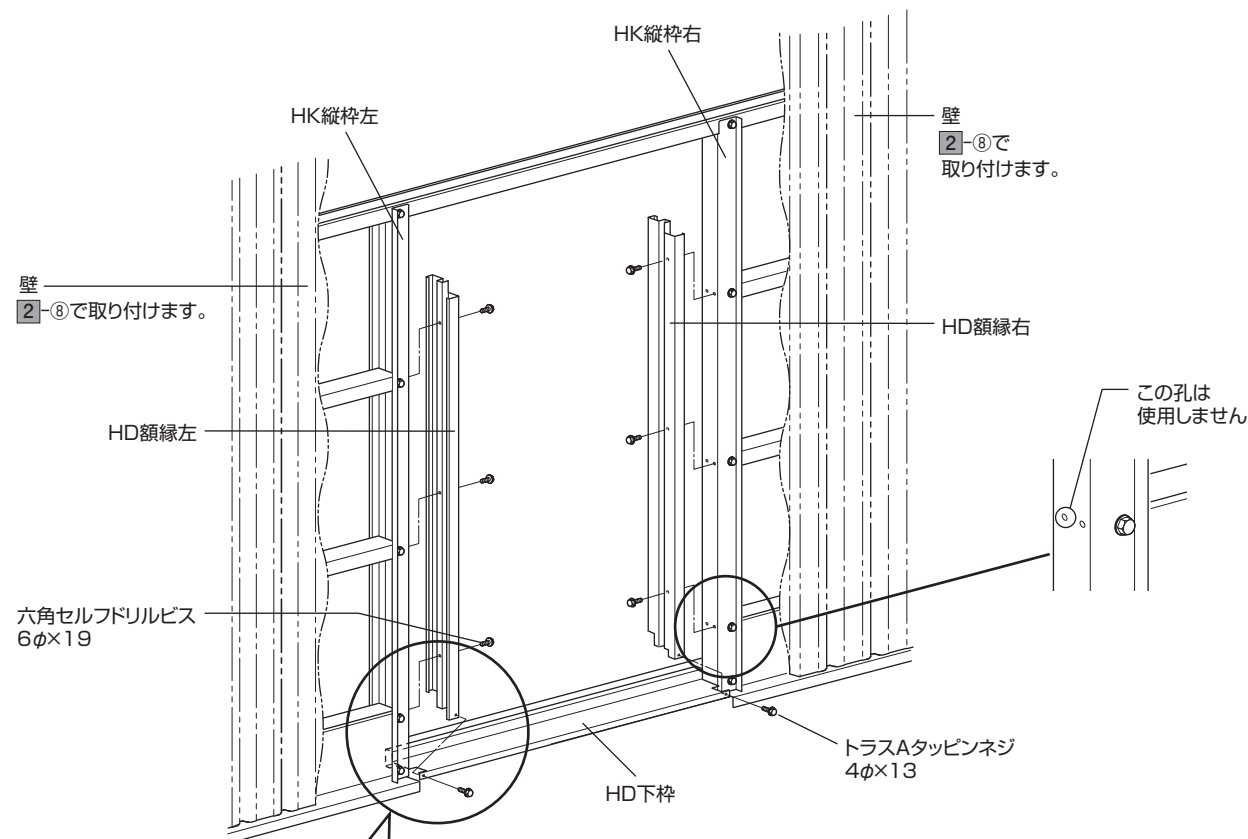


注意

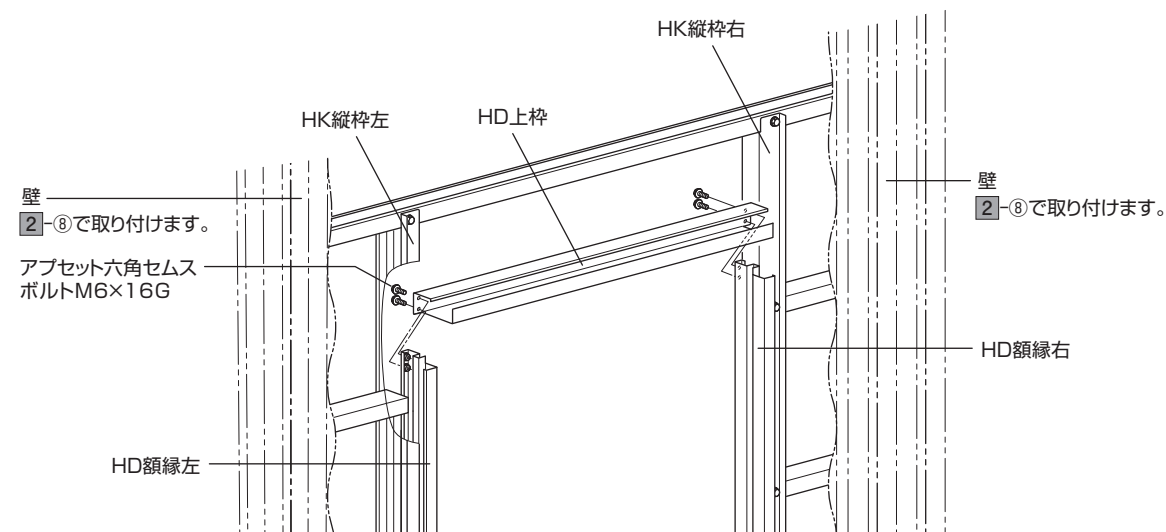
下枠が基礎と水平になっているか、額縁上端の高さが揃っているか確認してから固定してください。

使用ボルト

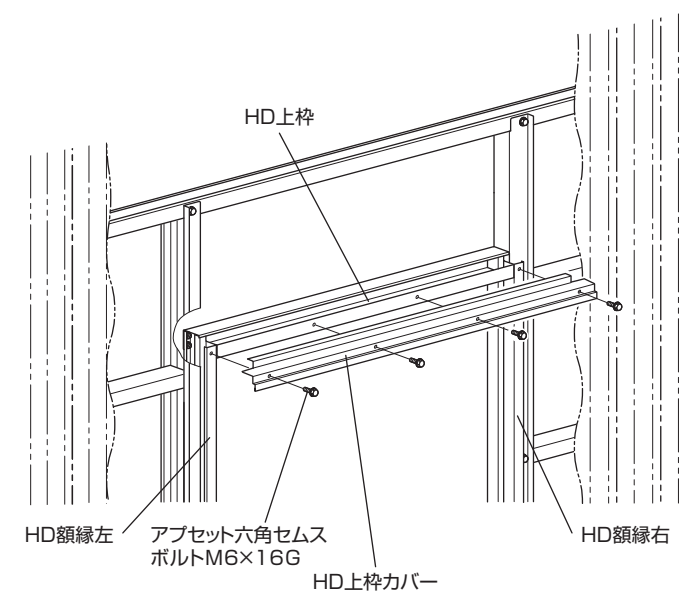
- ④六角セルフドリルビス6φ×19
- ⑤トラスAタッピンネジ4φ×13
- ⑥⑦アプセット六角セムスボルトM6×16G



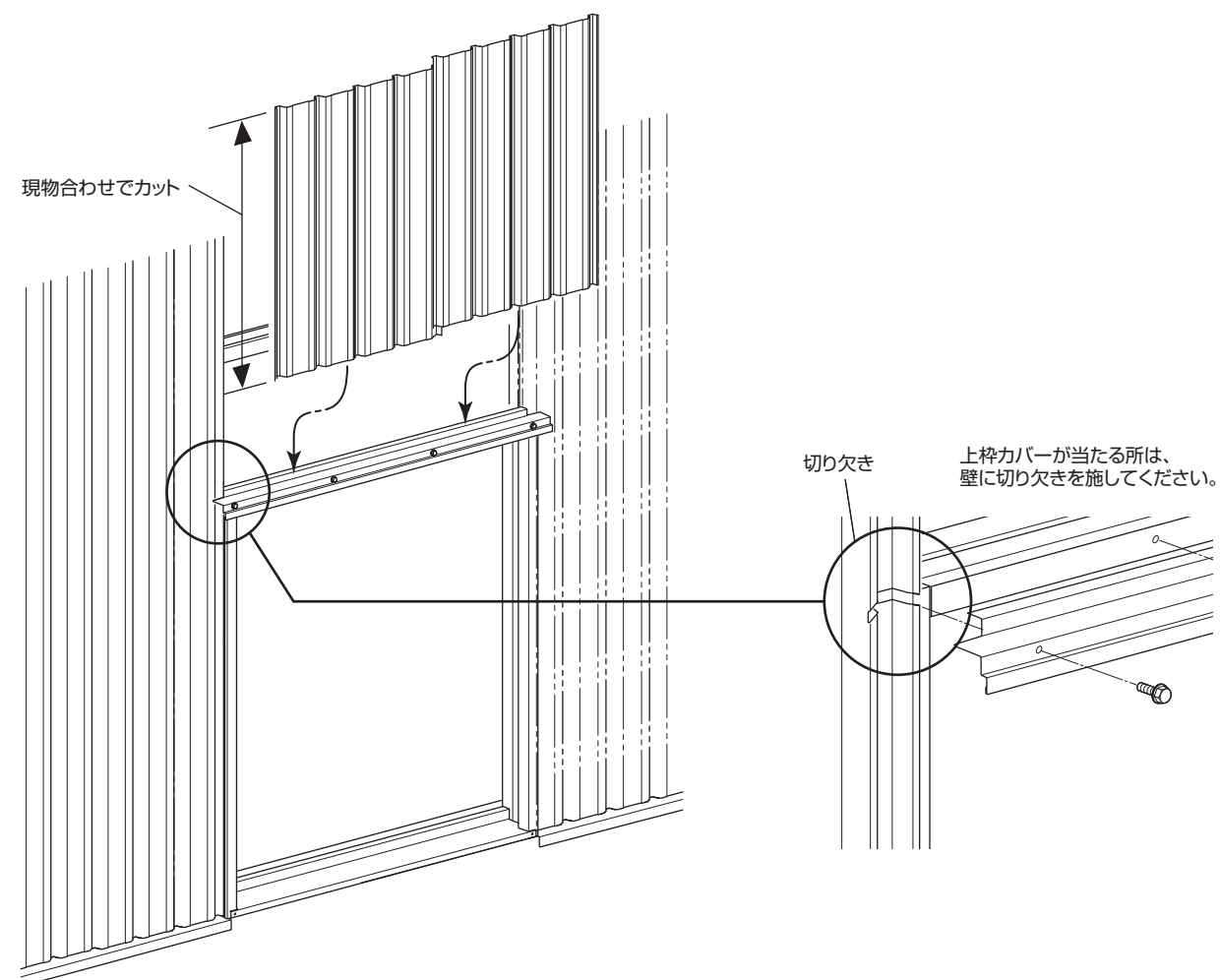
⑥HD額縁にHD上枠を内側から取り付けます。



⑦HD上枠カバーをHD額縁、HD上枠に取り付けます。



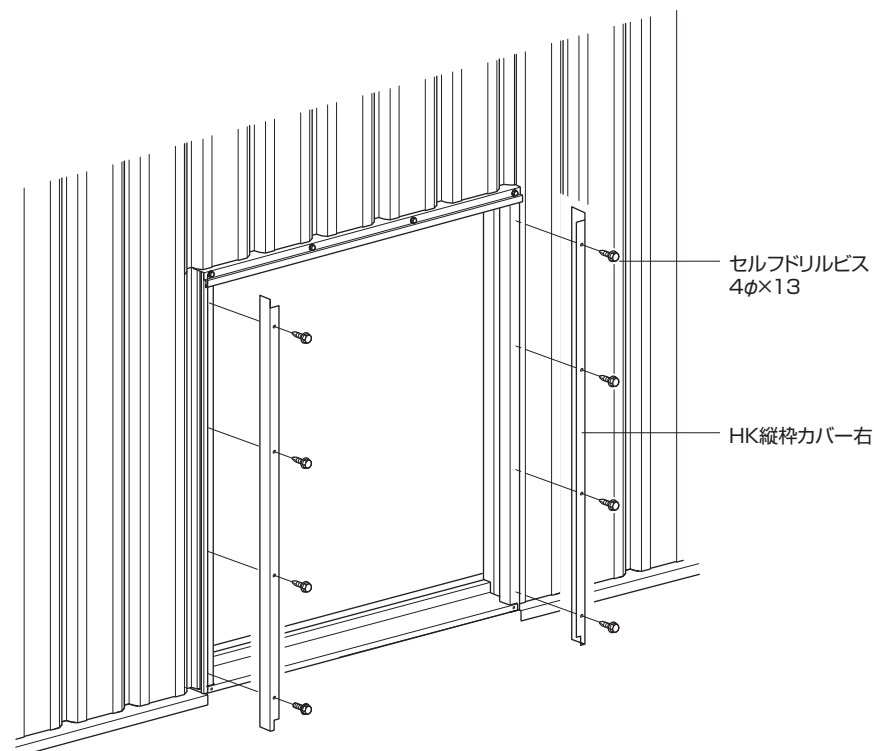
⑧壁を現物合わせでカットし、取り付けます。



3

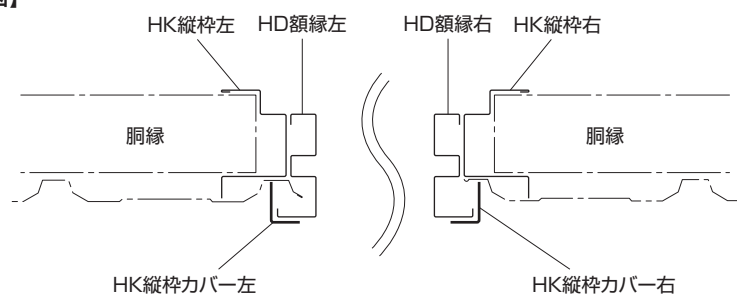
縦枠カバーの取り付け

- ①HK縦枠カバーを額縁に取り付けます。

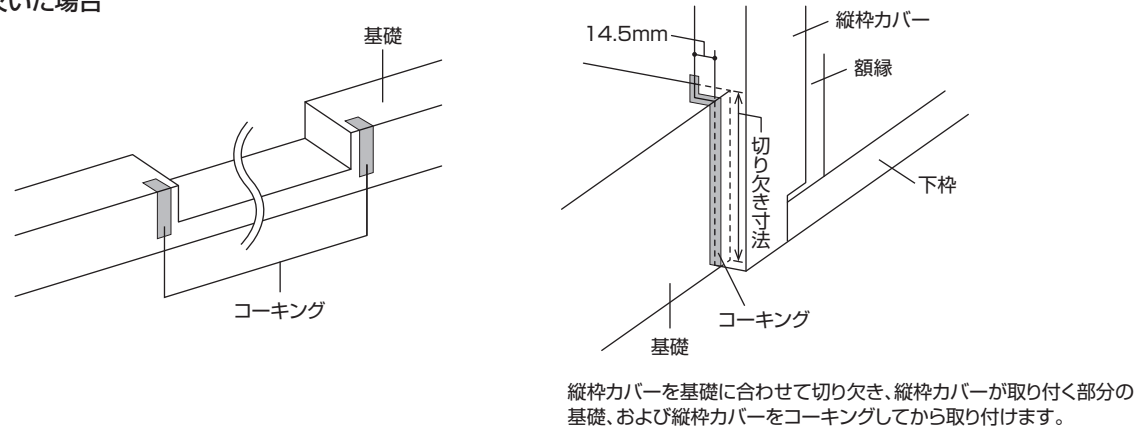


使用ボルト
①セルフドリルビス4φ×13

【断面図】



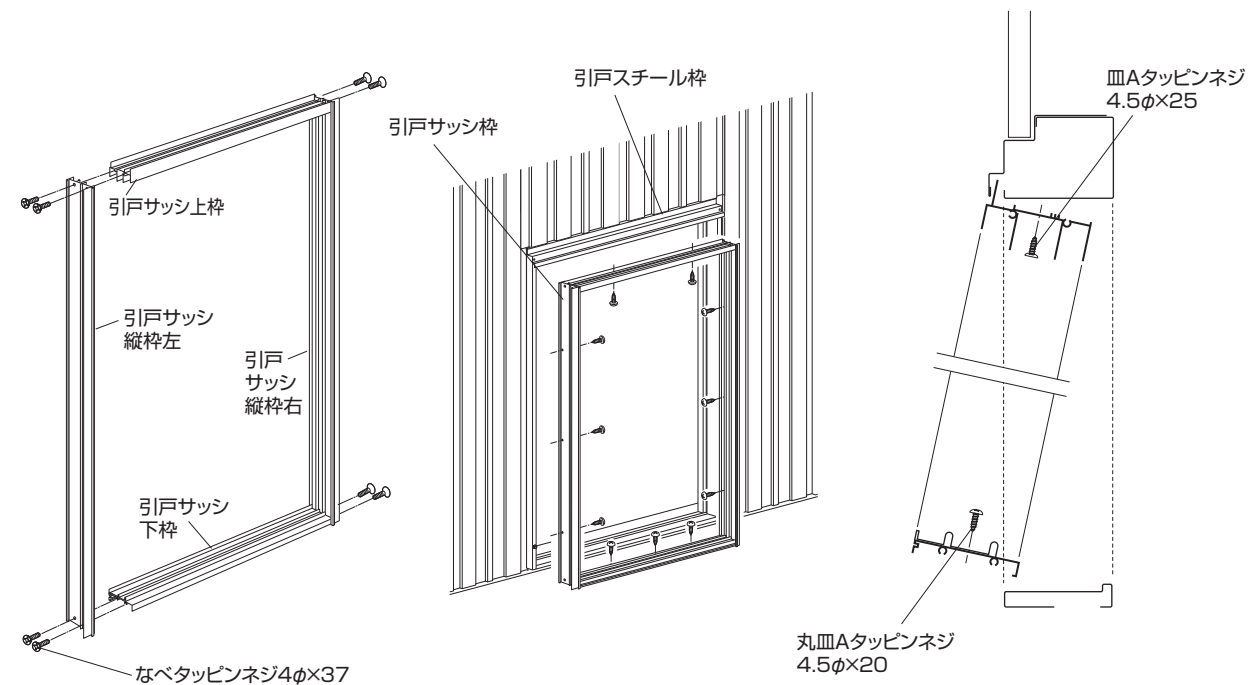
基礎を切り欠いた場合



4

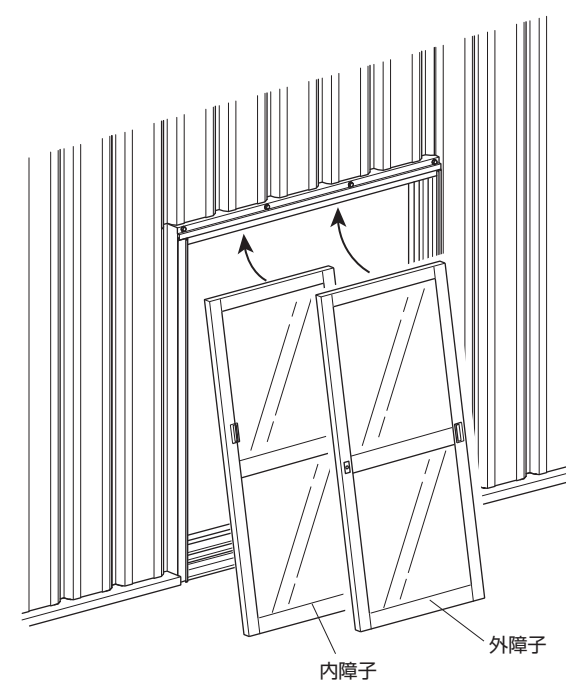
サッシの取り付け

- ①サッシ枠を組みます。
②スチール枠にサッシ枠を取り付けます。

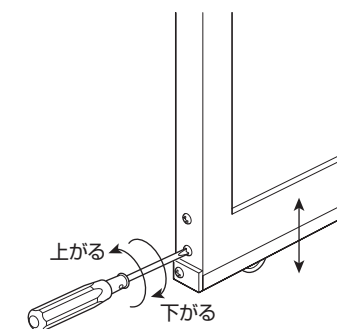


使用ボルト
①なべタッピンネジ 4φ×37
②丸皿Aタッピンネジ 4.5φ×20
皿Aタッピンネジ 4.5φ×25

- ③内障子、外障子の順にサッシ枠に取り付けます。
④建付けを調整します。

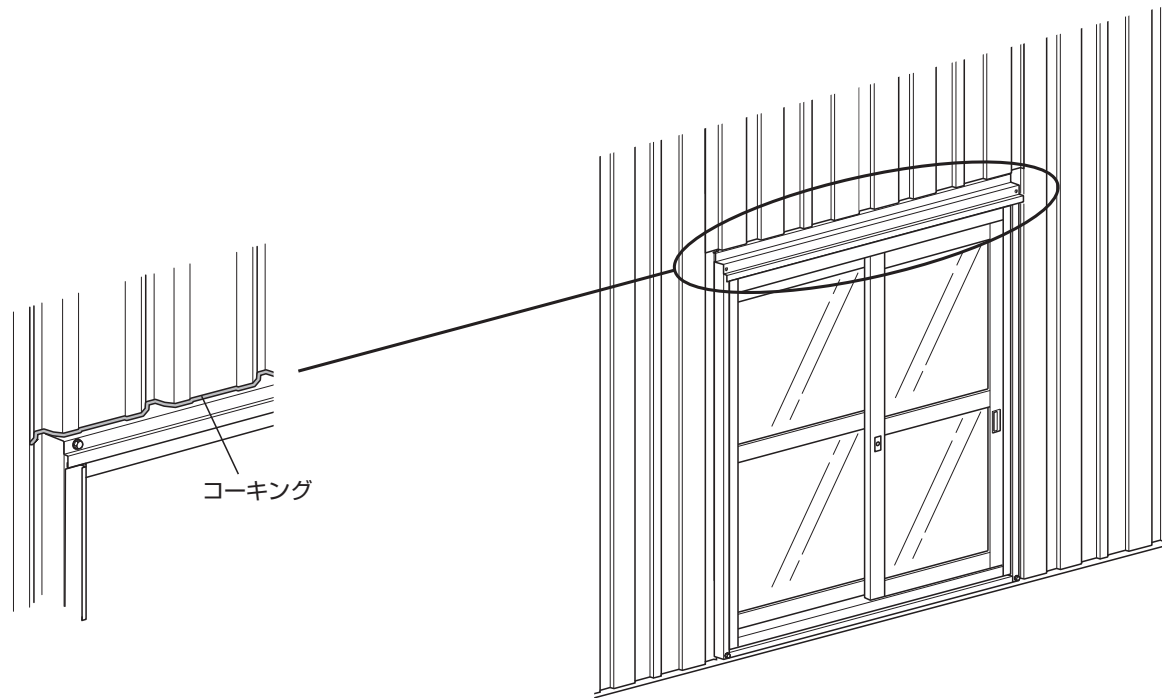


【建付調整方法】

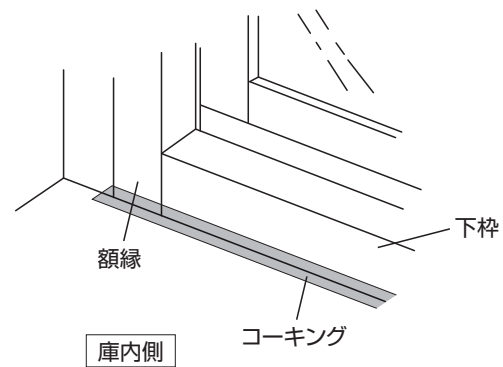


5 コーキング

スチール枠と壁の取り合い部などに、水が入らないようにコーキングします。



【スチール枠と壁】



※基礎を切り欠いた場合も同様の部分にコーキングします。

【基礎とスチール枠】

ヨドコウ

LP_OP01_KS_2025A